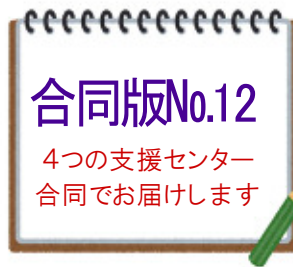


新潟市学校図書館 支援センター通信



- 中央図書館
- 豊栄図書館
- 白根図書館
- 西川図書館

平成 29 年度 学校司書実務研修 『学校図書館とNIE～新聞を活用しよう』

北区・東区・中央区・江南区…6月28日(水) / 会場: 中央図書館
秋葉区・南区・西区・西蒲区…9月26日(火) / 会場: 白根学習館

これからの学校図書館には、“主体的・対話的で深い学び”を効果的に進める基盤としての役割が期待され、図書だけでなく雑誌や新聞、パンフレット等の資料が必要です。平成29年度から開始された文部科学省の地方財政措置「学校図書館図書整備等5か年計画」(第5次)では、**①図書の整備 ②新聞配備 ③学校司書の配置**が掲げられています。



本研修では、全市の学校司書を対象に、新潟県NIE推進協議会の協力により、授業での実践事例や学校図書館での活用方法などを学びました。

参考: 文部科学省ホームページ <http://www.mext.go.jp/>

● 講師の皆様

- ・新潟県NIE推進協議会 伊藤充会長
- ・学校支援課 引場裕子指導主事
- ・教育総務課 佐藤宏欣副参事
- ・矢代田小学校 古井丸裕三教頭
- ・新潟大学教育学部附属新潟中学校 津野庄一郎副校長

学校図書館支援センターそれぞれでも研修を開催しました。



東区・中央区(担当: 中央図書館)

『読書意欲を高める取組』

日時: 1月22日(月) 会場: 中央図書館

- 実践発表: 万代高等学校 石原久代司書
- 演習: おためし読書
清教学園中・高等学校探究科リブラリア館長 片岡則夫氏の実践より
- グループ協議

北区・江南区(担当: 豊栄図書館)

『子どもの理解と特別支援教育～学校司書としてのかかわり』

日時: 10月3日(火) 会場: 江南区文化会館

- 講義: 亀田西小学校 佐藤育子教諭
発達通級指導教室(笑顔の教室)担当
江南区特別支援コーディネーター
- グループ協議

秋葉区・南区(担当: 白根図書館)

『子どもの理解と特別支援教育～学校司書の係わり』

日時: 12月5日(火) 会場: 白根学習館

- 講義: 白根小学校 金子浩美教諭
発達通級指導教室(きらめき教室)担当
南区特別支援コーディネーター
- グループ協議

西区・西蒲区(担当: 西川図書館)

『子どもの理解と特別支援教育～学校司書としてのかかわり』

日時: 12月7日(木) 会場: 西川図書館

- 講義: 学校支援課 竹田真実子指導主事
特別支援教育班
- グループ協議

これいいね!

学校図書館の工夫

岡方第一小学校

参観日に合わせた「うちどくコーナー」の設置

本校では、2年前より参観日や文化祭に合わせて「うちどくコーナー」を図書館前廊下に設けています。「どんな本を読んだらいいかわからない」という保護者の声に応え、「うちどく」を気軽に楽しんでもらうヒントになればと思ったのがきっかけです。



市立図書館のうちどくブックリストを基本に、短時間で読み終わる本、言葉のリズムが楽しめる本、長年読み継がれている本などを選書し、展示しました。コーナーは教室に行く途中にあるので、多くの方に



関心をもっていただくことができました。立ち止まって見ていた方々から「うちどく」や家庭での読書の様子をお聞きしたり、「うちどく」の本を薦めたりすることができ、大変に有意義でした。

小合東小学校

家庭読書やさわやか集会の活動が定着

毎年読書旬間で「家庭読書」を続け、お家の方からも好評を得ています。さらに、今年は「夏休みうちどく読書ノート」を配付し、より定着化を図りました。また、11月16日のさわやか集会では、新聞を活用したゲームを、縦割り班で楽しみました。一般紙と子ども新聞を各1枚配った中から、問題の書名の文字と同じ活字を探し出し、紙面にマークするゲームです。

こうした楽しい活動とともに、全学年向けに後期図書館オリエンテーションも行い、調べる力の定着にも努めています。



新聞でゲーム

江南小学校

「絵本読み聞かせ講習会」の開催について

江南小学校では、毎月1回、1年生から4年生まで朝学習時にボランティアによる絵本の読み聞かせを行っています。

1月25日に「絵本読み聞かせ講習会」を石山地区公民館との共催で行い、中央図書館学校図書館支援センター職員を講師にお迎えしました。読み聞かせの



絵本読み聞かせ講習会

心得、絵本選定の仕方・読み方などを具体的に分かりやすく教えていただき、おすすめの絵本なども紹介していただきました。また、ボランティアとして関わるときの注意点などもお話ししていただきました。地域・保護者から20名の参加者があり、みなさんとても興味深く聞いておられました。これから読み聞かせボランティアをしてみようと思っている方々にとって有意義な講習になったと思います。

鴻東小学校

絵本でテーマ読書

前期読書週間に、「絵本でテーマ読書」という活動を企画しました。対象は3年生から6年生です。学年ごとに「民話」「動物」「環境」「戦争」の4つのテーマを設定し、テーマに沿った絵本を全員分用意しました。子どもたちは、学年ごとのテーマに応じた絵本を読み、そこに書かれた内容から、さらに自分が調べたいことを決めます。読書カードには絵本の情報や感想を書く部分のほか、調べ学習に必要な出典や調べた事柄を記入する欄を設けました。

1時間で全員が絵本を読み終え、調べ学習を始めていました。盛りだくさんな内容でしたが、図書の時間として、充実した活動となりました。



絵本から調べ活動

各学校から工夫をこらし展開している読書活動を寄稿いただきました。いずれも、校内での連携やちょっとした発想の転換を生かして取り組んでいます。次年度計画の参考にどうぞ。

新潟市の図書館ホームページの中にある学校図書館支援センターページにも「これいいね！学校図書館の工夫」として、各学校の工夫を掲載しています。こちらをご覧ください。

新潟市の図書館 HP <http://www.niigatacitylib.jp>

早通中学校 ブッククラブ

早通中学校のブッククラブは、放課後 1 時間程度で、読むことの好きな人が集まって、自分の思ったことを何でも話すという時間です。今年度は 7 回実施しました。作品は『君の臍臓をたべたい』『また、同じ夢を見ていた』『よるのばけもの』の住野よる特集、『少女と殺人鬼』宮崎小春著、『ふまんがあります』などの絵本特集、『ナミヤ雑貨店の奇蹟』東野圭吾著、『舟を編む』三浦しをん著などです。それ以外にも作品を 3 分だけ読んで点数をつけるというおためし読書（小説編・ノンフィクション編）も行いました。本を読むことは、孤独な作業ではなく、共有してこそ楽しくなることを教えてくれる、わくわく、ドキドキの時間でした。



共有するのも読書の楽しみ

山潟中学校

学校司書と養護教諭の連携による図書紹介



図書委員会 & 保健委員会

養護教諭から図書館資料を活用して健康教育をすすめられないかと相談があり、図書委員会と保健委員会のコラボ展示に取り組みしてみました。

保健委員会が実施する強調週間に合わせ、歯や姿勢などに関連するテーマの資料を選び、特設コーナーに展示しました。特に、「生活習慣チェック週間」では、図書委員が関連資料を選定、POP を書いて紹介しました。また、その資料の表紙のコピーと POP を入れたポスターを保健委員が作成し保健室前に掲示しました。保健委員会の活動期間と合わせたことで、より生徒の関心を高めることができ、健康意欲を向上させるために図書館が役立ったのではないかと思います。

白根第一中学校

「プレゼント交換風読書」など読書会を継続

毎年 1 回、全校一斉読書活動を続けています。

【1 年生 読み聞かせ】

各クラスにボランティアが入り、読み聞かせをします。当日までテーマや紹介する本の打ち合わせを何度も重ねます。

【2 年生 プレゼント交換風読書】

各自選書した本をお薦めや感想を記入できる封筒に入れ、音楽に合わせて廻します。何が巡ってくるのかみんなドキドキ。自ら手に取らない本との出会いが楽しめます。

【3 年生 本の紹介カード作り】

わかりやすい紹介文と丁寧な挿し絵を入れ、カードに仕上げます。完成後は廊下に掲示し、下級生と本との出会いをサポートします。



プレゼント交換風読書

このように学年ごとに特色ある活動を継続できるのは、先生方の協力があってこそ。連携の成果だと言えます。

五十嵐中学校

五十嵐中図書館大賞

「五十嵐中図書館大賞」とは、当校図書館の本から全校生徒の投票により大賞を決定するものです。

まず、図書委員が各自で本を選び紹介ポスターを作ります。その中から各学年 3 冊、計 9 冊の候補作品を委員全員で選びます。次に、選ばれた 9 冊の紹介ポスターを生徒玄関に 1 か月掲示し、各教室には簡単な紹介一覧を掲示します。終学活を利用し、全校生徒が「読んでみたいと思う本」2 冊にしるしをつけ投票します。

大賞決定後は候補作品の貸出が増え、予約が入るようになります。また、候補に漏れた本の紹介ポスターは後日、階段や廊下に掲示します。合計 36 冊の本紹介が生徒の目に触れ、毎年欠かせない読書推進活動となっています。



大賞作品の紹介ポスター

学校図書館活用推進校実践報告会

2月、今年度の実践報告会が8つの区ごとに開催されました。本事業は「第二次新潟市子ども読書活動推進計画」の新規重点事業のひとつで、学校図書館に求められる機能「読書センター」「学習センター」「情報センター」を一層高めることを目的としています。学校支援課が全ての市立小中学校を対象に、平成27年度より5か年計画で実施し、報告会には次年度に推進校となる学校も参加し、取組を継承しています。

報告会では、今年度の推進校からは、自校の実態と課題、課題解決に向けた実践とその成果が報告され、その後、小中学校に分かれて率直な情報交換会が行われました。

29年度推進校の感想から…

- 😊 教員と学校司書がそれぞれの役割を意識し、とても生き生きとした授業や活動が広がっている。
- 😊 学校図書館の活用が子どもたちの学力や心を育てる大きな力になっている。



市立図書館からも館長と学校図書館支援センター担当が出席しました。本事業が3年目となり、様々な手法や工夫が学校から学校へ引き継がれ、見通しを持って取り組まれているのを感じました。各校の実践は、今後の学校図書館訪問や相談対応等の業務に生かしていきたいと考えています。

📖 H27・28 実践報告からの抜粋が、新潟市ホームページに掲載されています。

新潟市トップページ>子育て・教育>学校教育>小学校・中学校>教育課程>

学校図書館活用推進校事業実施報告

http://www.city.niigata.lg.jp/kosodate/gakko/sho_chu_school/gakkou/gakko20160.html

図書館サービス向上委員会情報公開サイト

「いぶしる」 <https://libinfo.fjas.fujitsu.com/>

新潟市の学校図書館が取材を受けました。

各校からご協力をいただき、詳細なお話を伺うことができました。本市の学校図書館は全国でも先進的とのコメントをいただきました。ぜひ、ご覧ください。

【掲載内容】

- ❖ 特別インタビュー 前田秀子教育長
- ❖ 取組事例>元気な学校図書館プロジェクト>新潟県
白根小学校・松浜中学校・東特別支援学校
西特別支援学校・万代高等学校
中央図書館学校図書館支援センター

※図書館サービス向上委員会とは…

図書館に関する事例の情報や、サービスにつながる情報コンテンツを収集・発信し、日本全国の図書館の発展を支援する人々の集まり。

改訂しました！

学校図書館実務マニュアル

今年度2回目の改訂です。

3月上旬に学校へ改訂部分を送付しましたので、差し替えチェックリストを元に、確実な作業をお願いします。資料の不足や不明な点がありましたら、必ず担当の学校図書館支援センターへお問い合わせください。

発行：新潟市立中央図書館

〒950-0084

新潟市中央区明石2丁目1番10号

電話：025-246-7700 FAX：025-246-7722

メール chuo.cl@city.niigata.lg.jp

